

## 京谷和幸（きょうや かずゆき）さん

元Jリーガーが車椅子バスケットボール日本代表選手に

### 【プロフィール】

1971年8月13日生まれ。北海道室蘭市出身。小学校2年からサッカーを始め、地元の強豪校室蘭大谷高校へ進学し、高校生の時にバルセロナ五輪代表候補となる。91年にジェフ市原とプロ契約。93年Jリーグ開幕半年後、結婚式の衣装合わせの日に交通事故で脊髄損傷、車椅子生活になる。94年に千葉ホークスに入り、車椅子バスケット選手としてスタートを切る。2000年のシドニーパラリンピックから日本代表入りし、その後アテネ・北京・ロンドンと4大会連続出場。08年北京パラリンピックでは日本選手団主将を務めるなど、障害者スポーツ界において多大な功績を残した。2012年ロンドンパラリンピック閉幕と同時に現役を引退。現在は事故で奪われたサッカーを取り戻すため、指導者としてピッチに戻るという夢を追いかけている。（2012年12月JFA公認C級コーチライセンス取得・2013年6月～城西国際大学サッカー部外部コーチへ就任。）その一方で、自身を成長させてくれた車椅子バスケットボール界の発展のため、普及活動や若手育成などにも力を注いでいる。09年春には自身の実話が映画「パラレル」として公開された。また2011年7月より、これまでのパラリンピアンとしての功績、講演活動による教育現場への貢献が評価され、千葉県教育委員会教育委員に就任。



「夢・出会い・感謝」が人を成長させてくれる。

講演テーマ	「夢」「出会い」「モチベーション」「リーダーシップ」「ツキと運」
『夢』	夢を持つことは、年齢や性別、障害があろうとなかろうと、誰しものが持っているもの。京谷はどんな時でも、夢を持ち続けて生きて来ました。プロサッカー選手になりたい、パラリンピックに出場したい、そして今度はサッカーの指導者という夢に向かって突き進んでいます。夢に向かって行動を起こした瞬間から、夢は目標に変わる。まずは、ウキウキワクワクするような、夢を見つけてみませんか？
『出会い』	サッカーとの出会い、車椅子バスケットボールとの出会い、そして、事故との出会い・・・ 事故との出会い！？と聞いて「なぜ？」と思う方が多いと思いますが、京谷にとっては出会いの一つなのです。それはなぜか・・・。そして、その出会いが、人間として一回りも二回りも京谷を成長させてくれたこと。
『感謝』	出会いに対して、感謝の気持ちを持つことで、また新たな出会いが訪れるのです。 感謝できない人間には、マイナスの出会いが訪れ、感謝できる人間には、プラスの出会いが訪れます。 「感謝」こそ、夢を実現するための、最強にして「最幸」のアイテムだと京谷は言います。

### メッセージ

「夢を持つことの大切さ」・・・夢を持った行動した瞬間から「夢」は「目標」に変わります。

「出会いの素晴らしさ」・・・その目標に向かって行動した時に訪れるのが出会いです。

「感謝する気持ちの大切さ」・・・その出会いに対して、感謝の気持ちを持つことで、また新たな出会いが訪れます。

【問い合わせ】(株)Mプランニング TEL/FAX: 047-463-4560 Mail: [info@m-plan.net](mailto:info@m-plan.net)  
担当携帯: 070-6661-8605